



## 「山とみどりのフェスティバル」に出展！！ ～木の葉のしおりづくりを体験～

4月23日(日)、みのおキューズモール(箕面市)において、みのお山麓保全委員会主催の「山とみどりのフェスティバル」が開催され、当センターは箕面の森林を感じてもらおう取組として、「木の葉の葉(しおり)づくり体験」を出展するとともに、森の働きが学ぶことができる紙芝居を上演しました。当日はときおり風が強く吹き、展示物などが飛ばされるほどの悪天候でしたが、会場には1,840名の方々が来場されました。

しおり作り体験では、箕面を代表する「イロハモミジ」や「ヒノキ」「ウリハダカエデ」「クスノキ」の葉っぱの中から好きなものを選び、世界に一つだけのしおり作りを体験しました。参加者からは「新緑を感じることができ良い思い出になりました。」「さっそく本に挟んで使います。」などの声を頂きました。

また、ステージにおいて、職員が作成した創作紙芝居「雨水のぼうけん」と「もくざいのヒミツ」を計3回上演し、たくさん的小朋友たちが観てくれました。

当センターでは、引き続きこのようなイベント等への参画を通じ、より多くの皆様に森林・林業の大切さを普及する取組を進めて参ります。



『しおり』にする葉っぱを選ぶ参加者



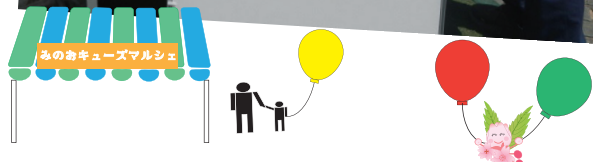
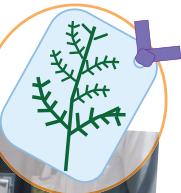
『しおりづくり』に参加する親子連れ



創作紙芝居「もくざいのヒミツ」



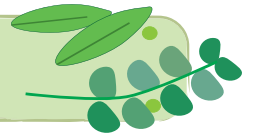
葉っぱのしおりの見本







# 森林環境教育実践研修



6月14日(水)～16日(金)の3日間、近畿中国森林管理局及び地方自治体の職員を対象として森林環境教育実践研修が行われ、局の職員4名、兵庫県丹波市の職員1名の計5名が参加しました。この研修は森林環境教育の概論から実践までを学び、各々で野外活動の企画をし発表してもらうプログラムです。

箕面国有林では、当センターで設定した森林環境教育プログラム「森の探検隊」の体験や、森林環境教育の実践として大阪森林インストラクター会による野外ゲーム体験を行いました。研修生の皆さんには、子どもたちと同じ目線で考えたり、講師からの解説に耳を傾けるなど、熱心に学んでいました。

最終日の野外活動プログラム企画では、短期間の研修で一からプログラムを作るのは大変でしたが、研修生の皆さんはそれぞれ違ったアプローチから企画を作成し、研修の成果が感じられる野外活動プログラムとなりました。当センターでは、今後も森林環境教育の指導・普及等に取り組んでまいります。



森の探検隊「池があるぞ！」



森の探検隊「サクラの大木」  
(木の大きさははかってみよう)



野外ゲーム「ごちそうはどこだ？」



野外ゲーム「森の色あわせ」



林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター  
TEL:050-3160-6745/FAX:06-6881-2055  
〒530-0042 大阪市北区天満橋一丁目8-75 近畿中国森林管理局2F  
URL:[http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo\\_fc/](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/)  
E-mail [kc\\_fureai@maff.go.jp](mailto:kc_fureai@maff.go.jp)

当センターの活動報告を年報としてとりまとめ、上記アドレスに掲載していますのでご覧ください。

